

陳情第4号

運河駅西口周辺歩道の危険箇所解消への陳情書

(趣旨)

4月15日付で井崎義治市長宛に提出した「歩行者の安全の為の運河駅西口駅周辺の道路環境改善の為の要望」について、担当課の「道路建設課」より「市長とも協議をした結果すぐの実行は難しいが、将来の都市計画に組み込まれる可能性はある。」との口頭での回答を頂きました。しかしながら現状の危険性は増すばかりであり、本件は地元2自治会での要望に対する賛成の決議も踏まえ、現状に鑑みて要望の内容を具体的に絞って速やかな実行を陳情するものです。

運河駅西口周辺の道路の危険性についての解消を求める声は、最近地元住民から急激に高まってきています。駅前の流山街道の交通量は従来にも増して激しく、歩道は狭い上歩行者の通行を妨げる障害物も多く、朝夕のみならず終日続くようになった交通渋滞の中で、歩行者や自転車通行者は常に身の危険を感じながら通行せざるを得ない状況です。

過去にはこの場で女性がトレーラーに巻き込まれて死亡する事故や、老婦人が方向転換する車にはねられて死亡する事故も発生しており、このような痛ましい事故の再発防止の為にも、又、何よりも、現在ここを通行する人達が安心して通行出来る為にも、安全に対する措置が早急に取りられる事を陳情するものです。

運河駅西口は4月1日付けの「広報ながれやま」の表紙の写真にも取り上げられたように、流山市でも観光地として整備に力を入れる「利根運河」の玄関口でもあります。

その為、他地域から訪れる方々も多く「うんがいい！朝市」などは多くの方々に賑わいます。

地元住民だけでなく、このような他地域からの方々も含めたすべての人達の安全の為にも「運河駅西口周辺歩道の危険箇所への対処」を速やかに実行頂くよう陳情するものです。

本件は地元、第三自治会、清辺北岸自治会の4月14日での各総会に於いて議長からの裁決の呼びかけに対し、出席者の拍手をもって賛同の可決を得ております。

